

後期基本計画 令和 3年度 施策方針評価書

政 策：03 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち

基本施策：02 ICT関連企業集積と産学官連携の推進

施 策：01 企業の誘致と支援

施策担当職・氏名	企業振興課総括主査 宮田聖子
-----------------	----------------

1. 施策の令和 3年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

	滝沢市の特色である ICT 関連産業の集積と産学官連携の推進を実施するため、市の特色を活かした産業集積の展開、IPU イノベーションセンター、同パークを活かした ICT 関連産業の集積促進を図ります。また、集積する企業、既存企業の事業拡充を支援し、競争力の強化を支援し、市内の中小企業の経営安定化、起業支援を実施します。
--	--

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)
1	暮らし IPUイノベーションセンター・パークへの立地件数（毎年4月1日） 単 位 社	19	21	24	26	29	29	A
			24	24	29	-	-	100.0
	単 位							
	単 位							

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
1	2563 企業誘致事業 誘致企業数 単 位 件	目標値	3	3	3	3	3	3
		実績	5	2	1	1	-	-
2	6283 イノベーションセンター等管理運営事業 岩手県立大学周辺への企業立地件数（イノベーションセンター含む） 単 位 社	目標値	21	23	23	23	24	24
		実績	22	24	24	29	-	-
3	7409 産業集積・振興計画事業 事業所数（生産年齢人口1千人当たり） 単 位 事業所	目標値	45	45	45	45	45	45
		実績	42.3	42.3	49.7	49.7	-	-
4	15176 滝沢市企業立地補助事業 誘致企業数（企業誘致事業目標と同じに設定） 単 位 件	目標値	3	3	3	3	3	3
		実績	5	2	1	1	-	-
	単 位	目標値						
		実績						

後期基本計画 令和 3年度 施策方針評価書

政 策 : 03 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち

基本施策 : 02 ICT関連企業集積と産学官連携の推進

施 策 : 01 企業の誘致と支援

施策担当職・氏名 企業振興課総括主査 宮田聖子

2. 施策の実現に向けての令和 3年度までの取り組み状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>大学に隣接し、ICT関連産業が集積する特色を活かしながら、イノベーションパークへの立地にもつながりました。また、滝沢イノベーションチャレンジの実施により、学生と集積企業の連携も図られました。</p>	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和 3年度の重点課題の達成（実現）状況

C	一部達成した
<p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新たな産業用地の整備方針の検討と市内商工業者の振興に関する具体的な取り組み <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新たな産業用地の整備方針等については、各関係機関と確認を行いながら、今後の方向性について検討しました。 産業振興条例策定後、内容の周知には努めましたが、市内企業や市民等を巻き込んだ取り組みが、新型コロナウイルス感染症の影響により実施できませんでした。 	

3. 施策の実現に向けての令和 3年度実施後での変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<p>新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、行動が制限される中において、リモートワークが定着するようになり、それに伴いICT化の推進が加速度的に進行しました。このような中、オフィスの存在意義も見直す動きもあり、地方への企業進出も現実的な議論がされる流れとなっています。</p>	

(2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
<p>「ICT関連産業の集積と産学官連携の推進」という基本施策の中核をなす本施策は、市の特色を活かした産業集積、既存企業の事業拡充、競争力強化の支援を行うことにより、企業の経営安定、起業の支援を実施する趣旨となっており、施策の見直しは必要ないと考えます。</p>	

4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 令和 5年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 滝沢市IPUイノベーションパークの拡張など、新たな産業用地の検討について関係機関と協議し、方向性を示す必要があります。 制定した「産業振興条例」について、具体的な取り組みが求められます。 <p>【引継ぎ課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新たな産業用地確保に向け、関係機関と連携し滝沢市の土地利用と産業集積の方向性の連携を図る必要があります。 産業振興条例策定後の市内企業や市民等を巻き込んだ具体的な取り組みが必要です。 	

後期基本計画 令和 3年度 施策方針評価書

政 策 : 03 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち

基本施策 : 02 ICT関連企業集積と産学官連携の推進

施 策 : 01 企業の誘致と支援

施策担当職・氏名 | 企業振興課総括主査 宮田聖子

(4) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名			計画額	実績額	比較 (%)
	分野別計画					
	実施計画					
2563	企業誘致事業			3,127	1,783	△43.0
2964	中小企業振興資金保証料補給費補助事業			14,500	7,194	△50.4
3045	滝沢市商工会補助事業			12,040	12,038	0.0
3127	商工業経営安定支援事業			85,295	83,896	△1.6
3372	中小企業振興資金利子補給費補助事業			34,800	29,057	△16.5
6283	イノベーションセンター等管理運営事業			21,778	21,502	△1.3
7409	産業集積・振興計画事業			0	0	0.0
15175	滝沢市工場等設置奨励事業			0	0	0.0
15176	滝沢市企業立地補助事業			0	0	0.0